

2023年1月20日

各位

株式会社北洋銀行

丸村アルス産業株式会社様の『SDGs宣言』策定を支援しました！

北洋銀行(取締役頭取 安田 光春)は、お客さまのSDGsへの取り組みを支援するため「SDGs宣言サポート」を提供しています。今般、丸村アルス産業株式会社様(北海道札幌市、代表取締役 池田 健斗様)が本サポートを利用し『SDGs宣言』を策定しましたので、下記のとおりお知らせいたします。

近年、社会的にSDGsへの取り組みに対する関心が高まっており、企業イメージの向上や新たな事業機会の創出につながることから、多くの企業がSDGsへの取り組みを推進しています。

当行は今後も、北海道の地域金融機関として道内のSDGs促進・普及に貢献するために、お客さまのSDGsへの取り組みを支援してまいります。

記

1.会社概要

| | |
|-----|--------------------|
| 会社名 | 丸村アルス産業 株式会社 |
| 所在地 | 札幌市白石区中央3条3丁目2番12号 |
| 代表者 | 代表取締役 池田 健斗 |
| 業種 | 製造業 |

2.重点項目



※SDGs宣言の詳細は別紙をご参照ください。

以上



北洋銀行グループは、2018年12月「北洋 SDGs宣言」を表明し、地域の持続的成長支援と社会的課題の解決に取り組んでおります。なお、SDGsに関するプレスリリースには、該当するSDGsのアイコンを明示しております。
【SDGs】2015年の国連サミットで採択された、持続可能な世界を実現するための2030年までの国際目標。17のゴールと169のターゲットで構成される。



丸村アルス産業 株式会社

SDGs宣言

2023年1月20日
丸村アルス産業 株式会社
代表取締役 池田 健斗

SDGsの達成に向けた取組

当社は国連が提唱する「持続可能な開発目標（SDGs）」に賛同し、持続可能な社会の実現に向けた積極的な取り組みを行ってまいります。

"紙器"の未来を育む

プラスチック製海洋ゴミによる環境破壊への対応は、世界共通の重要課題です。紙器の提供を通じて、プラスチック削減に取り組むべく、バリエーションに富んだ紙器製品の研究開発・提案に積極的に取り組みます。

【具体的な取り組み】

- ・多種多様な「紙器」の研究開発実施
- ・システムを活用した品質維持、管理の徹底
- ・リサイクル意識醸成に向けた啓蒙活動の実施
- ・お客さまの声を反映した製品の開発、改善の実施
- ・FSC®認証資材「リサイクル素材」等の環境配慮資材の積極採用



身近なところから始める環境保全活動

「環境にやさしい」「人にやさしい」紙器の製造工程における材料資源の有効活用や、省エネへの取り組みに向けて小さなことからコツコツと積み重ね、環境保全に貢献していきます。

【具体的な取り組み】

- ・自動生産ラインの導入によるロス率の低減、材料資源の有効活用
- ・省エネ化への取組(LED照明や高効率空調の導入)・廃棄物の排出抑制、適切な処分の実施
- ・エネルギー、水、用紙使用量の削減



"最高のものづくり"のための職場環境づくり

『最大ではなく、最高を』の理念のもと、最高のものづくりを実践するには従業員(アルス人)の成長が必要不可欠です。仕事を通して成長することができる、魅力ある職場環境の構築に取り組めます。

【具体的な取り組み】

- ・外部専門家によるハラスメント研修の実施
- ・時間単位での有給休暇取得制度整備による多様な働き方の推進
- ・資格および免許取得費用の補助
- ・従業員表彰制度(FARS AWARD)の導入
- ・差別のない採用・役職登用の実施
- ・「ワーク・ライフ・バランスplus企業認証」の取得



これまでも・これからも北海道に根ざす企業として

昭和32年創立以来、北海道に根ざし、共に成長を続けてきました。これからも地域の繋がりを大切にするとともに、北海道の活性化を願い、雇用創出や社会貢献活動を推進していきます。

【具体的な取り組み】

- ・地元人材の積極採用
- ・地元プロスポーツチームへの協賛
- ・地域内学校からの社会科見学の積極受入
- ・障がい者雇用への積極推進



SDGsとは

SDGsとは、Sustainable Development Goals（持続可能な開発目標）の略称で、2015年9月に国連で採択された2030年までの国際目標。「地球上の誰一人取り残さない」をスローガンに、持続可能な社会の実現を目指しており、経済・社会・環境などの分野で17の目標と169のターゲットで構成されています。